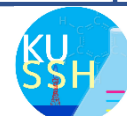




Beyond KUSS , 2024 !!



「春学期」が終わります

明日9月29日(金)は春学期終業式です。9月に入り、インフルエンザ感染者が増加していることを踏まえ、今回もテレビ放送による終業式になります。10回生が第1アリーナで始業式・終業式を行ったのは2年時にまでさかのぼります。新型コロナウイルス感染症の影響はそれだけ長期に渡っています。

期末考査が終了し、2週間が経過しています。この期間、みなさんはどのように学習に取り組んでいるのでしょうか。主体的に、計画的に学習に取り組むことはできましたか。失敗の連続かもしれません。チャレンジして失敗し、またチャレンジする。チャレンジしないよりも、はるかに素晴らしいです。

主体的に、計画的に学習に取り組むことができている人、ぜひともチャレンジしてください。漠然と誰かに指示されたことに取り組むのでは、実力上昇は期待薄です。秋学期に向け、飛躍しましょう。

これまでの3か月、これからの3か月

3か月前の自分の姿を思い出せますか。3か月前、6月末です。No_13で模試の合否判定について紹介し、「志望力」の高い人が「出願力」も高く、合格に近づくと伝えました。みなさんの「志望力」は維持できているのでしょうか、それとも揺らいでいるのでしょうか。

この3か月間、猛暑が続き、今もまだその残像があります。しかし、23日(土)に秋分の日を迎え、確実に夕暮れは早くなっています。これからの3か月、さらに夕暮れ時は早まります。3か月後は、12月末、共通テストまで2週間と少しの時期になっています。落ち着いて学びを進めることができている人は、その瞬間も落ち着いて学びを進めることができるはずです。これからの3か月、その次の3か月、2024年入試が続きます。最後の瞬間まで全力を発揮できるよう、体調管理に気を配り過ごしましょう。

国立大学入学定員の内訳

国立大学入学定員が440名増加し、96,067名になることはすでに伝えてあります。内訳は、[文部科学省のHP](#)を通じ公表されています。

国立大学入学定員は1999年入試以降10万人を切り、微減傾向でした。今回の440名増加は「大学・高専機能強化支援事業(高度情報専門人材の確保に向けた機能強化に係る支援)」による定員増です。神戸大学も2025年に工学部情報知能工学科がシステム情報学部(仮称)として独立し、定員増加の予定です。この分野の増加は次年度以降も続きます。

その反面、医学科の入学定員が減少する大学もいくつかあります。15年前から始まった「医学科臨時定員」の期限終了のためです。しかし、[「臨時定員」がすべてなくなるわけではなく、「地域枠」は継続する方向](#)です。医歯薬等の学科は、政府の方針により動向が変わります。志望者は今後の動向を注視していきましょう。

<保護者の方々にも読んでいただきましょう>

『Beyond KUSS , 2024 !』など進路課が発信する情報の一部をHPに掲載しています。